

平成 2 2 年

第 7 回仙北市議会臨時会

市 政 報 告

仙 北 市

平成22年第7回仙北市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご出席を賜り誠にありがとうございます。

はじめに、前回定例会後の主なる事項をご報告します。

◇危険業務従事者叙勲について

平成22年第15回危険業務従事者の叙勲受章者は、元1等陸尉の坂本均氏が、防衛功勞により瑞宝双光章、元大曲仙北広域市町村圏組合消防司令長の難波和夫氏が、消防功勞により瑞宝単光章を受章されました。

この度の受章は、永年にわたり危険で困難な業務に従事された功勞を讃えるものです。心から敬意を表しお祝を申し上げます。

◇病院事業の管理者について

先ごろ開催の市議会全員協議会でもご報告をしましたが、本市病院事業の管理者として宮川信医師をお迎えする準備を進めています。ご本人からは既に承諾書をいただいている状況です。

宮川医師は昭和12年生まれの73歳。信州大学医学部を卒業、地域医療の確立に医師人生をかけてこられた方で、内分泌外科を専門領域とする先生です。昭和62年より長野県飯田市立病院院長、平成16年より全国自治体病院協議会副会長、平成17年より日本病院団体協議会代表者などを歴任しています。

現在、複数の大学で後継医師の指導を行っていることもあり、その調整などありますが、来年4月からは着任いただけるものと思います。

◇台湾との交流促進について

台北市内に仙北市・秋田県の観光物産デスクを開くために協力いただける組織を探ること、また、北投石の存在するラジウム系温泉として、世界で2箇所しかない台北市の北投温泉と仙北市の玉川温泉の「姉妹温泉」化の道筋をつけることを目的に、11月16日から18日までの3日間、台北市を訪問しました。

訪台に当たっては、台北駐日経済文化代表處の馮寄台代表や台湾外交部の皆様をサポートをいただき、台湾政府の国際観光を担当する交通部観光局国際組副組長の頼麗幸氏、台北市の温泉を管轄する自來水事業處（水道局）所長の郭瑞華氏と面談することができました。

台北市内への仙北市デスク開設については、旅行エージェントとの連携が重要との意見を頂戴しました。また姉妹温泉については、自來水事業處からも大変良いアイデアと賛同をいただきました。同時に温泉組合との交流も勧められました。1月に開催される国際温泉会議で訪日の準備があるとのことで、この際に玉川温泉関係者との交流ができればと考えています。

今後、これら事案も含めて台湾との交流促進に関しては、企画振興課を中心に進めていきます。

◇まちづくり懇談会について

各地域の会館などをお借りし、市政報告を行いながら市民の皆さんから今後のまちづくり等についてご意見をいただく「まちづくり懇談会」を、5月・7月に引き続き10月20日から3日間3地区で開催しました。

今回は37名の方々のご参加をいただき、ダイレクトな遣り取りができました。地域の課題や将来に向けた提言については、これを持ち帰り、市役所の各担当で解決に向けた検討が行われています。必要な行動を起こすことで、懇談会の開催意義はますます増すものと考えます。

今後も時間を確保し、各地域で開催をする予定です。

◇仙北市民ガイドブックの共同発行に伴う協定について

合併時に「仙北市民ガイド」を発行しましたが、それから5年が経過したことから、新たなガイドブックを作成することにしました。今回は官民共同発行のガイドブックとすることとし、10月28日、株式会社サイネックスと発行に関する協定書の調印を行いました。

発行にあたり、市からの行政情報のデータ提供と校正を除き、制作から配布まで、株式会社サイネックスが広告収入で行うため、市の財政負担はありません。来年の4月中の発行を目途とし、市内全世帯及び転入者分を含めて13,000部の発行を予定しています。

◇市制5周年記念事業について

仙北市が誕生して5周年を迎えた9月20日、田沢湖芸術村わらび劇場で、仙北市NPO法人連絡協議会の主催による市制5周年記念事業が開催されました。「まちづくりの第2ステージ」をコンセプトとした開催でしたが、恐らく全国初のNPO法人主催による自治体誕生5周年記念事業であったことから、時代をいち早く映し出したスタイルと、来市いただいた佐竹敬久知事からも高い評価をいただくことができました。

第一部は市民参加型ミュージカル「山神さまのおくりもの」、第二部は知事と私の「おらほにまかせろ秋田の元気」と題した講話、さらに仙北市に活力を注入し続ける、市民3名の皆さんにご登壇いただいたパネルディスカッションが行われました。

市内菓子組合6店と第3セクター各店のご協力による、記念オリジナルスイーツやオリジナルメニューの販売もあり、大変充実した記念事業であったと思います。

◇ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞について

財団法人地域総合整備財団（ふるさと財団）は、財団の融資を受けた企業の中から地域振興に資する事業活動を実施している民間事業者を顕彰し、平成14年度から企業大賞の表彰を行っています。

この企業大賞に、今年度は本市角館町の株式会社安藤醸造が選定されました。「伝統的な製法で作った無添加、天然醸造の製品」、「蔵活用の店舗」、「独創的な商品開発」などが評価されての受賞です。

心よりお祝いを申し上げます。

◇田沢湖マイムマイム推進事業について

水の大切さや田沢湖の役割について一緒に考え、その思いを共有することを目的に、「田沢湖マイムマイム推進事業」が10月17日、田沢湖畔で開催されました。

この事業は、田沢湖を中心に活動している「田沢湖マイムマイム推進実行委員会」が主催したもので、午前中に田沢湖一周クリーンアップを行いました。また午後からは、東京農工大学大学院の千賀裕太郎教授、心理学者で仙北市ふるさとサポーターもお務めいただく熊澤専三先生や、地元市民が参加してのフォーラム「みんなの水・みんなの田沢湖」のほか、大曲農業高等学校農業クラブの皆さんによる「卵の殻を使った新しい中和方法について」の研究発表が行われました。参加した方々からは、改めて水の大切さや役割について考えた一日だったとの感想をいただいています。

◇デマンド型乗合タクシーについて

本年3月で廃止となった羽後交通桧木内線の松葉以北の区間について、新しい交通手段として10月より桧木内地区デマンド型乗合タクシーが運行を開始しています。本年度中は試験運行として実施し、運行実績や利用者の声を踏まえて来年度以降の本格運行を検討します。

◇地域運営体の活動について

9月議会以後、新たに設立となった運営体は、西明寺地域運営体です。これまで田沢地域・白岩地域・神代地域・桧木内地域が設立となっているので、現在のところ5地域で活動がスタートしています。すぐに実施できるもの、時間が必要なもの、いろいろな取り組みがありますが、喫茶・軽食が楽しめる集会施設の設置から、地域で念願となっていた直売所の開設、地域会館の駐車場舗装、地域産業祭の開催など、多彩な活動が既にカタチになっています。

間もなく降雪期を迎えます。多くの運営体が除雪・排雪の助け合い活動を計画していることから、その成果について期待しています。

◇稲作の作柄状況と農家支援策について

本年の稲作は、米価の下落に加え、10月15日現在の作況指数が秋田県全体では93の不良となったほか、一等米比率の低下もあり、農家にとっては非常に厳しい一年でした。

本年度から戸別所得補償モデル対策がスタートしましたが、減収となった場合に支払われる変動部分の補填があっても、前年度より減収となる農家が生じることが予測されています。

こうしたことから、JA秋田おぼこでは、戸別所得補償モデル対策の交付金が支給されるまでのつなぎ資金制度を創設し、当面の支援策を講じており、関係市町では、1.1%の利息について利子補給を行うことにしました。

一方、秋田県では、来年度の営農に支障をきたすことのないよう「秋田県営農維持緊急支援資金」を新たに創設し、農家の支援を行います。2.85%の利息のうち2.35%を県、市町村、金融機関で利子補給、借り入れ利率を0.5%としています。

本市では、さらに上乗せして利子補給を行い、無利子で借り入れできるようにしたいと考えています。

いずれも本臨時会の補正予算に計上してありますので、どうかご審議をよろしくお願いします。

◇第6回仙北市産業祭について

市制5周年記念第6回産業祭が、10月23日～24日、神代市民体育館を主会場に開催されました。

今年は、「御食国（みけつくに）せんぼく発進！！」をスローガンに「食」をテーマとして、「麺恋こまち」など仙北市の新しい食が多数披露されました。

農林産物等品評会の出品点数は327点と少なかったものの、優秀な出品物が多く並び、一等賞15点が選ばれました。

また今回は、神代小学校の児童がキッズマーケットを開設したほか、角館高校、角館南高校の郷土芸能の発表や秋田大学生のルバー

ブジャムの試食会など、これまでにない幅広い年代の参加で、会期中は多くの参観者をいただくことができました。

◇国民健康保険普通調整交付金の過大受給に伴う国民健康保険特別会計への補てんについて

市民の皆さんにご迷惑をお掛けしない方法で、国保会計へ補てんする財源を確保したいと、去る10月25日、仙北市役所職員返還会を組織し、市職員にその協力をお願いしてきました。その結果、多くの職員から協力の申し出を受け、補てんする財源確保の見通しが立ったことをご報告させていただきます。速やかなる予算措置を提案し、ご審議いただきたく、現在諸準備を進めています。

なお、本事案に関連して、仙北市の組織の長としての責任を明確にしなければならないと考え、本臨時会に私の給与から50万円を減じるための関係議案を提案しています。ご審議をよろしくお願いします。

以上、主要事項並びに諸般の報告を申し上げます。

今臨時会で審議をお願いする案件は、報告4件、条例関係7件、補正予算1件、人事案件1件の計13件です。

慎重審議の上、全議案についてご可決賜りますようお願い申し上げます。市政報告とします。